

青山文庫だより

新しい展示を開催しています

現在、青山文庫では、春の企画展「青山文庫の収蔵品あれこれ～絵画の世界～」を開催しています。この展示は、普段は滅多に展示しない収蔵資料をみなさんにお見せするために企画したものです。今回の展示では絵画に特化して紹介していますが、展示資料のほとんどは「南画」と呼ばれる絵画になります。

この「南画」は、江戸時代後期に中国絵画の一つ「南宗画」の影響を受けて日本で興ったもので、当時の日本を席巻していた江戸幕府の御用絵師・狩野派とは異なる趣を求めた絵師たちが、新しい表現として南宋画を学び確立したものです。

主に手本とされた南宋画は、中国で「文人」と称される人々が描いた絵画である「文人画」であったため、日本では「南画」を「文人画」と称す場合も多いです。中国での「文人画」は、その名が示すとおり、高い教養を持つ「文人（科挙に合格した士大夫（官僚）や、教養のある支配階級にいる人々）」が描いた絵画を指していますが、日本の「文人画」の担い手は「南

宋画」を学んだ絵師たちや、武士や学者たちが中心であり、中国の「文人」と同じような立ち位置の人物が日本には居ないため、厳密に言うと中国での「文人画」の定義を満たしていません。しかし、「南画」の広まりの中で、「南宋画の影響を受けたもの」や「知識人が教養の一端を描いた絵画」が日本では「文人画」と称されるようになりました。

描かれる内容については、「優れた絵画は、優れた精神や人格によって生み出される」という中国の「文人画」の考え方を中心に、日本でも、絵の技巧の上手さよりも描き手の内面が重視されています。

このような「文人画」は、幕末期に日本中で大流行し、教養の一つとして学んだ武士や学者たちの手により、数多くの作品が残されています。青山文庫の「文人画」をぜひお楽しみください。

(青山文庫 藤田有紀)

△展示案内

○春の企画展「青山文庫の収蔵品あれこれ～絵画の世界～」

○小展示「志士たちの遺墨」

○銅像建立記念小展示「近代土木の先駆者 広井勇」

3月13日（土）～6月13日（日）

応募先：佐川町教育委員会社会教育部
〒789-1201 佐川町甲356-2
電話 22-1110 FAX 22-0070

川柳・俳句・短歌を広報さかわに掲載してみませんか？

※7月号への掲載を希望される方は6月1日（火）まで

投稿方法：氏名・住所・電話番号と、川柳・俳句・短歌のいずれの部門かをご記入のうえ封書やはがき、ファックスにてお送りください。応募多数の場合は抽選により掲載します。



ボクニカルニュース～牧野公園情報～

◇5月に見頃のお花♪

サカワサイシン（佐川細辛）：4月～5月頃



牧野博士が佐川で発見し、命名しました。佐川町の町花にもなっています。葉っぱの下を覗き込むと、ツバメのヒナが餌をもらおうと口を開けたような花を見ることができます。



ガンゼキラン（岩石蘭）：5月中旬～6月上旬

2012年に、町民の皆さんと一緒に植栽しました。元気に成長し、一面真っ黄色に咲いています。葉っぱに斑点があるものはホシケイランと呼ばれます。



まちまるごと植物園～まちの植物情報～

● 定員 30名程度	● 日時 5月15日（土）10：00～12：00
● 申し込み締切 5月11日（火）	● 受付を終了します
● 集合場所 牧野公園・花見棟	● 費用 無料
● 申込み・問い合わせ	● 申込み・問い合わせ
チーム佐川推進課 22-17740	チーム佐川推進課 22-17740
さかわ観光協会 201-9500	さかわ観光協会 201-9500

※感染症対策を充分に行なながら実施いたします。また、状況により中止となる場合もあります。

鉢上げの様子



『みんなで育てよう！山野草・鉢上げ会』開催♪
「まちまるごと植物園」事業の一つとして、山野草の鉢上げ会を開催します☆

今年2月に開催した種まき会の続編で、参加者の皆さんがあつまきした山野草の植え替えを行います。育てた苗は、ご自分で植えても良し、地域の方が見てくれる所に植えても良しです！できれば育てた苗のいくつかを提供していただき、そこの苗で町内への植栽会を開催したい思います♪

種まき鉢は用意しますので、初めての方も、大歓迎です！

みんなの愛情こもった苗で、素敵な植物いっぱいの佐川町にしていきましょう！ご参加お待ちしております♪